

目次

本書は「黒板作成・連携ツール」の新規インストール手順書です。

※ EX-TREND武蔵を USBプロテクト(SNS-W) (SNS-LAN) でお使いのお客様向けの手順書です。

はじめにプロテクトを セットアップします 1

- 1 ネット認証ライセンス(占有)のセットアップ 2
- 2 ネット認証ライセンス(LAN)のセットアップ 4
- 3 プロテクト Q&A 6

黒板作成・連携ツールを セットアップします9

- 1 新規インストールの手順 10

セットアップの前に確認してください

Check セットアップ時の権限について

プロテクトおよび各プログラムをセットアップする場合は、Administrators グループに所属しているユーザーや、「コンピュータの管理者」のユーザーでログオンする必要があります。

Check セキュリティソフトによる警告について

お使いのセキュリティソフトによっては、セットアップ時に警告メッセージが表示される場合があります。警告が表示された場合には、セキュリティソフトなどの常駐プログラムを終了してから、セットアップをおこなってください。

Check データのバックアップをおこなってください

セットアップやアンインストールをおこなう場合は、必要なデータは必ずバックアップしてください。
バックアップの手順については、各ヘルプ、またはマニュアルをご覧ください。

お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。万が一の不慮の事故による被害を最小限にとどめるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に2か所以上の別の媒体 (HDD、CD、DVD など) に保存してください。

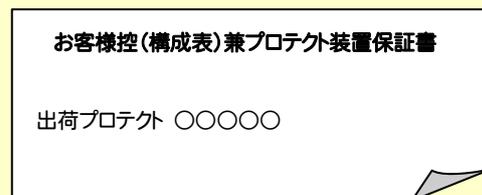
また、いかなる事由におきましても、データの破損により生じたお客様の損害は、弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

はじめにプロテクトを セットアップします

ご購入されたプロテクトの形式に合わせて、各ページを参照してプロテクトをセットアップします。

1. ネット認証ライセンス(占有) のセットアップ 2
2. ネット認証ライセンス(LAN) のセットアップ 4
3. プロテクト Q&A 6

プロテクトの形式は、「お客様控(構成表)兼プロテクト装置保証書」にも記載されていますので、ご確認ください。



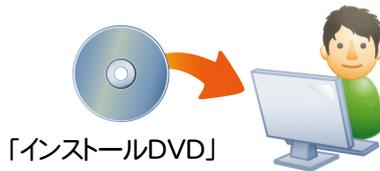
1 ネット認証ライセンス(占有) のセットアップ

「ネット認証ライセンス(占有)」をご購入されたお客様は、以下の手順でプロテクトをセットアップします。

※ プロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

Step1 | ネット認証ライセンスのインストール

1. コンピューターに、「インストールDVD」をセットします。

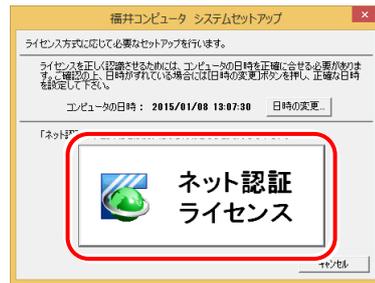


2. セットアップ画面の[ネット認証ライセンス]ボタンを押します。

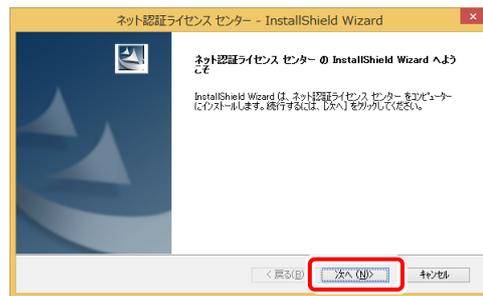


※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行します。

3. コンピューターの日時を確認し、[ネット認証ライセンス] ボタンを押します。



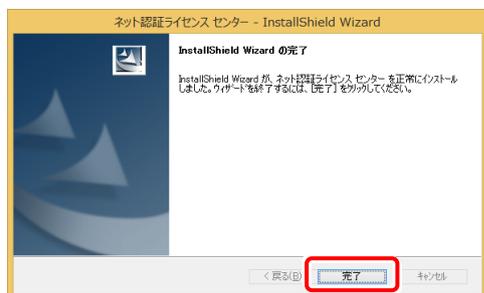
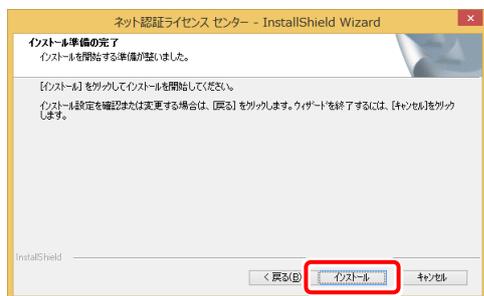
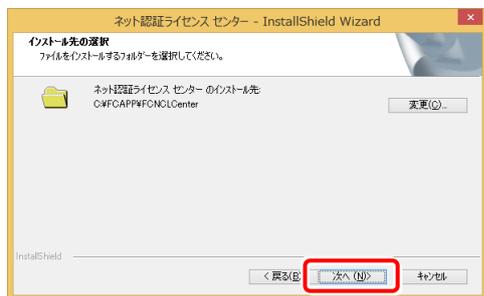
4. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。



(次ページへ続きます)

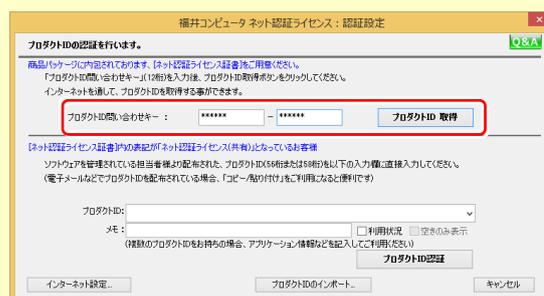


※ 再起動が必要なメッセージが表示された場合は、メッセージに従って再起動してください。

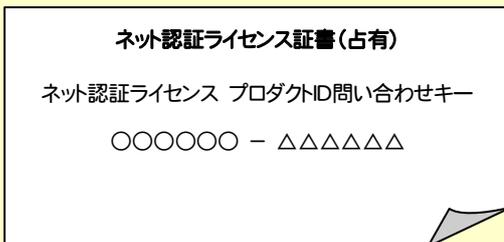
プログラムの初回起動時に、プロダクトIDの認証をおこなってください

ネット認証ライセンスを初めて使用される場合は、プログラムの初回起動時に「認証設定」の画面が表示されます。(下画面)

「プロダクトID問い合わせキー」を入力して、「ネット認証ライセンス」のプロダクトIDを認証します。



「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 で、送付される「ネット認証ライセンス証書(占有)」に記載されています。



以上でネット認証ライセンス(占有)のセットアップは完了です。
 続けてプログラムのインストールをおこないます。

P.9へ

2 ネット認証ライセンス(LAN) のセットアップ

「ネット認証ライセンス(LAN)」をご購入されたお客様は、以下の手順でライセンス管理用のサーバーにプロテクトをセットアップします。

※ プロダクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

※ サーバーの再起動が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

Step1 | ネット認証LANサーバーのインストール

1. ライセンス管理用のサーバーに「インストールDVD」をセットします。

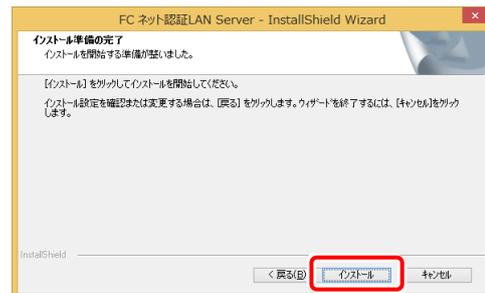
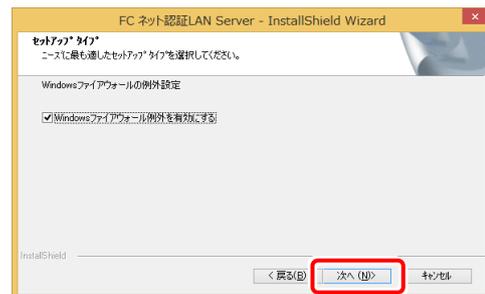
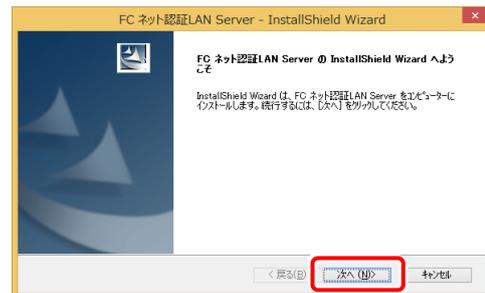


2. セットアップ画面の[ネット認証ライセンス]ボタンを押します。



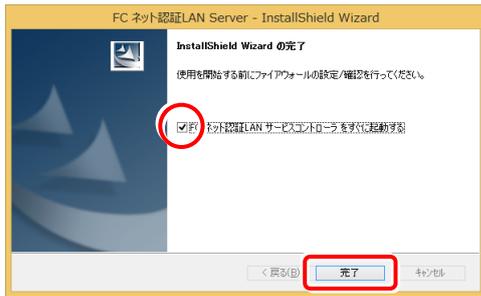
※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

3. 表示される画面に従って、ネット認証LANサーバーをインストールします。



(次ページへ進みます)

4. [FC ネット認証LAN サービスコントローラ をすぐに起動する]にチェックを付けて[完了]を押します。



※ 再起動が必要な場合は、メッセージに従って再起動してから次の手順に進みます。

(続いて「Step2」へ進みます)

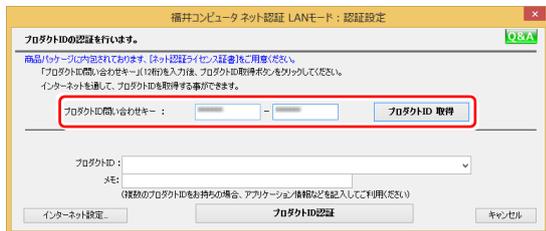
Step2 | プロダクトIDの認証(サーバー)

1. [FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール]画面の、[ライセンス認証]を押します。



※ 上記画面が表示されていない場合は、Windowsの[スタート]メニューから、[FC ネット認証LAN Server] - [FC ネット認証LAN サービスコントローラ]で起動します。

2. [認証設定]画面が表示されますので、[プロダクトID問い合わせキー]を入力して、[プロダクトID取得]を押します。



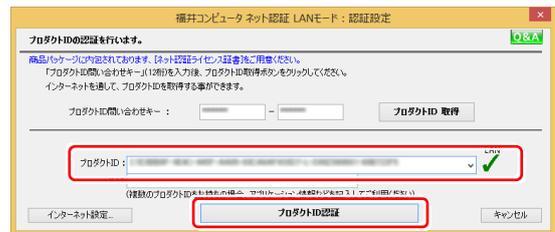
※ 「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 で、送付される「ネット認証ライセンス証書(LAN)」に記載されています。

ネット認証ライセンス証書(LAN)

ネット認証ライセンス プロダクトID問い合わせキー

○○○○○○ - △△△△△△

3. [プロダクトID]が取得されたのを確認し、[プロダクトID認証]を押します。



※ プロダクトIDの取得や認証が正常にできない場合は、[インターネット設定]を押して、プロキシ設定を変更してみてください。

4. ライセンス情報が取得されたことを確認し、[閉じる]を押します。



以上でネット認証ライセンス(LAN)のセットアップは完了です。
 続けてプログラムのインストールをおこないます。

P.9へ

3 プロテクト Q&A

Q.1

ネット認証ライセンスの操作が知りたいのですが、どこかに資料はありますか？

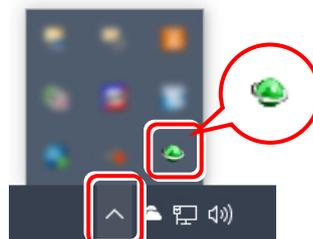
A.1

ネット認証ライセンスの Q&A をご覧になってください。

ネット認証ライセンスの設定画面から、ネット認証ライセンスの Q&A を開くことができます。Q&A には、ネット認証ライセンスの機能や、お問い合わせのあった内容について記載されています。

開き方

- 画面右下のタスクバーの通知領域に表示される「ネット認証ライセンスセンター」のアイコンをクリックして、ネット認証ライセンスの設定画面を開きます。

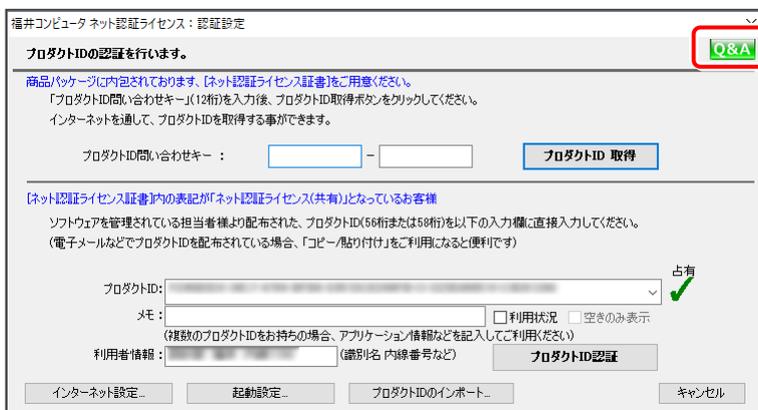


- ネット認証ライセンスの設定画面が表示されます。[Q&A] ボタンを押します。

ネット認証ライセンスの Q&A が開きます。



または



Q.2

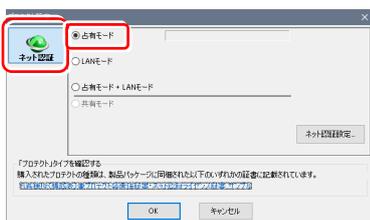
プログラムの起動時に「プロテクト設定」の画面が表示されて起動できません。どうすればいいのでしょうか？

A.2

お使いのプロテクトを選択し、[OK]ボタンを押します。

【ネット認証ライセンス(占有)】を使用

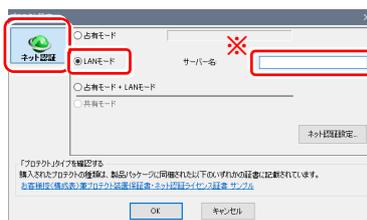
[ネット認証]－[占有モード]を選択



※ [占有モード]が選択できない場合は、[ネット認証設定]ボタンをクリックして、プロダクトIDを認証してください。(認証の手順はP.11参照)

【ネット認証ライセンス(LAN)】を使用

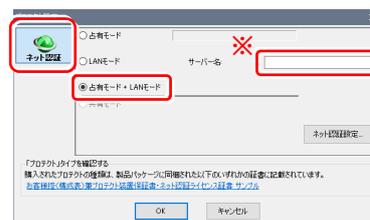
[ネット認証]－[LANモード]を選択



※ 【ネット認証ライセンス(LAN)】を使用する場合は、[サーバー名]に、「FCネット認証LAN サーバー」をインストールしたサーバーのコンピューター名を入力します。

【ネット認証ライセンス(占有)】と【ネット認証ライセンス(LAN)】を併用

[ネット認証]－[占有モード+LANモード]を選択



Q.3

ネット認証ライセンス(LAN)のライセンス管理について教えてください。

A.3

ライセンス管理用のサーバーにインストールされる、「FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール」で管理します。

「FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール」は、「ネット認証ライセンス(LAN)」のライセンス情報の確認や、サービスの開始や停止をおこなうことができます。

— 起動方法 —

- Windows11 の場合：Windowsのスタートメニューの「すべてのアプリ」
- Windows10 の場合：Windowsのスタートメニュー

から、[FC ネット認証LAN Server]—[FC ネット認証LAN サービスコントロール]を実行してください。

The screenshot shows the main interface of the 'FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール' application. It includes fields for server name and user ID, a license table, and control buttons for license authentication, automatic updates, and service management. A secondary 'サービス設定' (Service Settings) dialog is also shown, detailing connection methods and logging options.

[サーバー名]
サーバーのコンピューター名が表示されます。

[ユーザーID]
ネット認証LANのユーザーIDが表示されます。

[ライセンス数]
同時使用が可能なライセンス数が表示されます。

[空きライセンス数]
現在使用可能な残りのライセンス数が表示されます。

[サービス設定]
接続設定やログファイルを設定します。
[接続]タブ
接続プロトコルを設定します。
[使用状況ログ]タブ
使用されたアプリケーションの記録を定期的に残します。

[ライセンス認証]
プロダクトIDの認証・更新などを行います。

[自動更新設定]
認証の自動更新処理について設定します。

[開始]
サービスを開始します。ネット認証LANを使用する場合は、サービスを開始しておく必要があります。

[停止]
サービスを停止します。

[最新に更新]
空きライセンスなどを最新の情報に更新します。

[サーバー接続ユーザー一覧]
ライセンスを使用しているユーザーを確認します。

[オプション利用ユーザー一覧]
選択したオプションを使用しているユーザーを確認します。

- [使用状況ログ]には、「何時何分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、
 1. [ログの出力]チェックボックスをオンにし、[パス]にログファイルの出力先を設定（[間隔]と[最大履歴数]は適宜に設定）。
 2. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
 3. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」を閉じると、ログファイルが保存されます。
 4. 再度「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル（ログファイル名+日付）で残され、新たなログの取得が開始されます。
- ネット認証の「占有」と「LAN」を併用した場合、「占有」のライセンスが優先して使用されます。

黒板作成・連携ツール をセットアップします

プロテクトのセットアップを終えたら、黒板作成・連携ツールを
セットアップします。

1. 新規インストールの手順 10

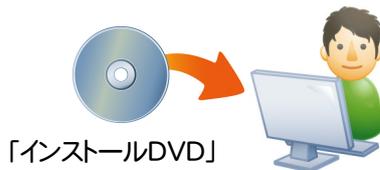
1 新規インストールの手順

お使いのコンピューターに、黒板作成・連携ツールを新規インストールします。

「Step1 | 電子納品ツールのインストール」 → 「Step2 | ネット認証ライセンスのプロダクトID認証」の順番でインストールします。

Step1 | 黒板作成・連携ツールのインストール

1. コンピューターに、「インストールDVD」をセットします。



2. セットアップ画面の[黒板作成・連携ツール]ボタンを押します。

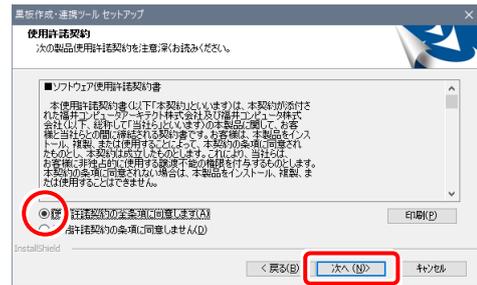


※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

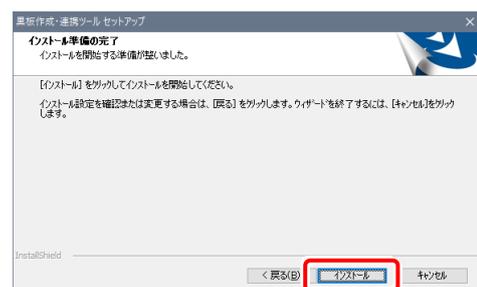
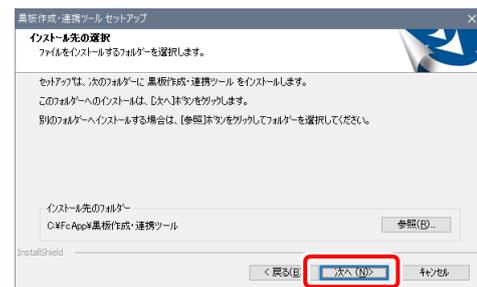
3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。



プログラムのインストール先を確認して次へ進みます。



(次ページ「Step2」へ進みます)

Step2 | ネット認証ライセンスのプロジェクトID認証

プログラムの起動時に、ネット認証ライセンスの「プロジェクトIDの認証」が表示される場合があります。表示される画面にしたがって、プロジェクトIDの認証をおこなってください。

※ プロジェクトIDの認証時には、インターネットに接続された環境が必要です。

1. デスクトップの[黒板作成・連携ツール]をダブルクリックして起動します。



2. [プロテクト設定]画面が表示されるので、使用するプロテクトを選択して[OK]を押します。

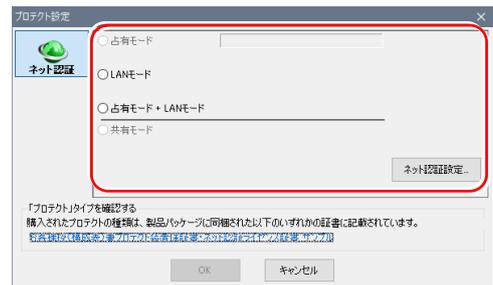
● 「ネット認証ライセンス(占有)」の場合

[ネット認証設定] ボタンを押して、プロジェクトIDを認証します。

● 「ネット認証ライセンス(LAN)」の場合

[LANモード]または[占有モード+LANモード]を選択して、[サーバー名]に、ネット認証ライセンス(LAN)のサーバー名を入力します。

※ どれを選択すればいいかわからない場合は、本書の 7 ページを参照してください。



ネット認証ライセンス(占有)の場合、プロジェクトID認証の手順

[プロジェクトID問い合わせキー]を入力して、[プロジェクトID取得]ボタンを押します。

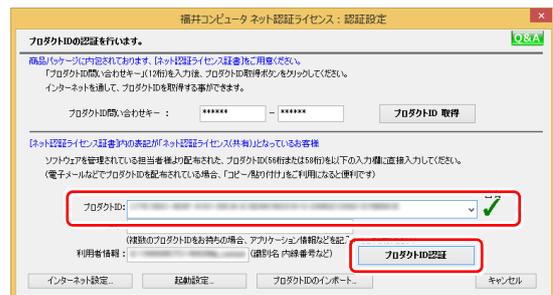
[プロジェクトID]が取得されたのを確認したら、[プロジェクトID認証]ボタンを押します。

[プロジェクトID問い合わせキー] は 6桁+6桁 で、送付される「ネット認証ライセンス証書(占有)」に記載されています。

ネット認証ライセンス証書(占有)

ネット認証ライセンス プロダクトID問い合わせキー

○○○○○○ - △△△△△



(次ページへ続く)

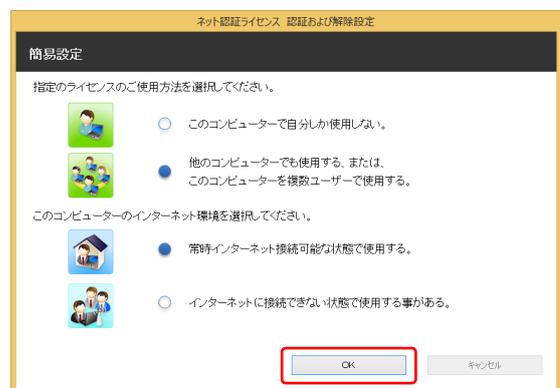
「ネット認証ライセンス 認証および解除設定」画面(右画面)が表示された場合は、お客様のご利用環境に合わせて、「ライセンスの使用方法」と「コンピューターのインターネット環境」を選択してください。

選択した内容により

- ライセンス認証の設定
 - ・ 製品起動時に自動認証
 - ・ コンピューター起動時に自動認証
 - ・ 手動で認証
- ライセンス認証解除の設定
 - ・ シャットダウン・ログオフ・再起動のときに解除
 - ・ スリープのときに解除

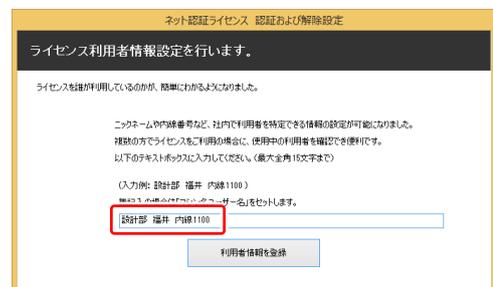
が最適に設定されます。

選択を終えたら、[OK] ボタンを押します。

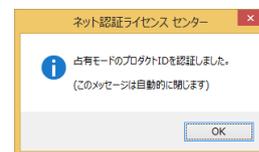


利用者情報を入力して登録してください。

【利用者情報】は、プロダクトIDの利用状況(誰が使用しているか、どのコンピューターで使用されているか等)を確認する際に利用されます。
内線番号やニックネーム、コンピューターの識別名などを入力してください。

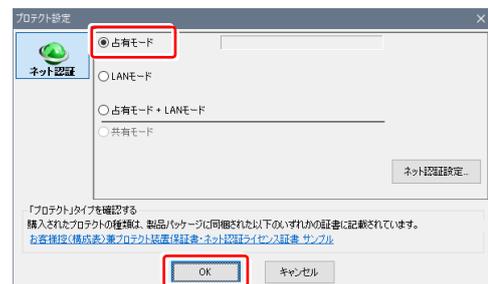


ネット認証ライセンス(占有)のプロダクトIDが認証されます。



[占有モード]を選択して[OK]ボタンを押します。

続いて次ページ **3.** に進みます。



3. プログラムが起動されます。

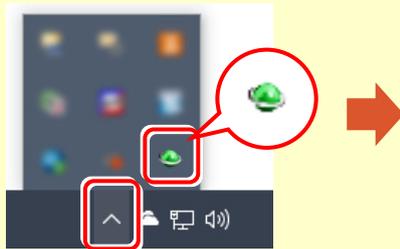
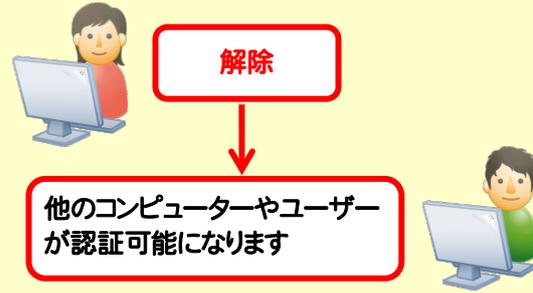


以上で 黒板作成・連携ツール のセットアップは **完了** です。

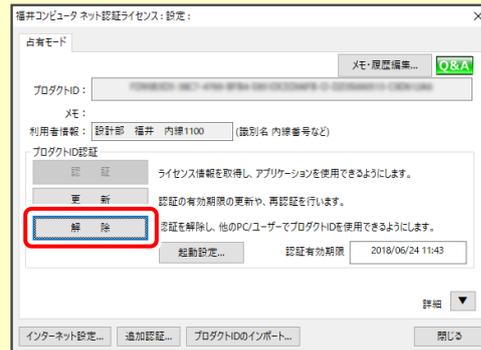
ネット認証ライセンス(占有)の解除方法

同じネット認証ライセンス(占有)を、他のユーザーまたは他のコンピューターで使いたい場合は、ネット認証を解除する必要があります。

手動でネット認証ライセンスを解除する場合は、以下の手順で解除してください。



画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCネット認証ライセンスセンター」を起動します。

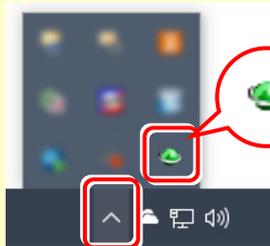


ネット認証ライセンスの設定画面が表示されます。
[解除]を押すとネット認証が解除されます。

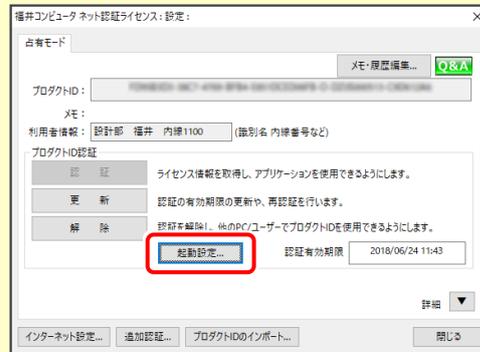
ネット認証ライセンス(占有)の自動解除と自動認証の設定を変更するには

現在設定されているネット認証ライセンス(占有)の自動解除と自動認証の設定を変更したい場合は、以下の方法で設定を変更します。

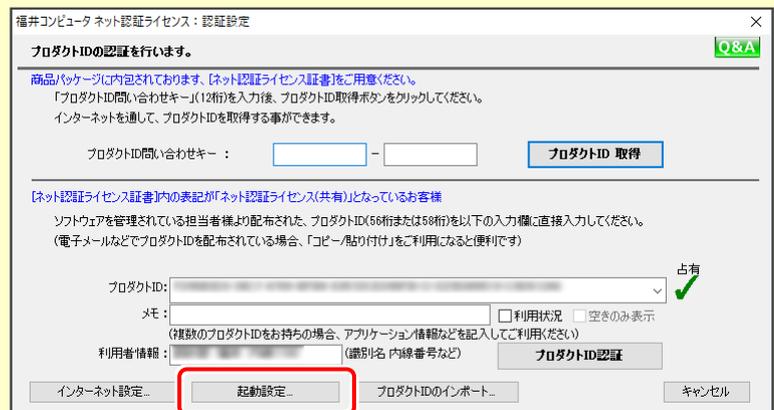
画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCネット認証ライセンスセンター」を起動します。



[起動設定]を押します。



または



「自動認証時の設定」と「自動解除時の設定」を変更します。変更後、[OK]ボタンを押してください。



注意： ネット認証の際には、インターネットに接続されている必要があります。

インターネットに接続できない現場などに持ち出す場合は、自動解除を設定しないでください。
(すべてのチェックをOFF)

また現場に持ち出す場合は、事前にネット認証を済ませておいてください。